

大

報

おおだて

6月1日号
(No.343号)

住民登録

(5月1日現在)

人口・72,661 (+34)

{男34,698}

{女37,963}

世帯数・21,743 (+86)

()内は前月比

編集と発行 大館市役所



～火渡りの儀式～

どうぞ今年も健康でありますように——無病息災、家内安全を祈る、珍しい「火渡りの儀式」が先月十五日の夜、上町にある遍照院で行われ、今年もおよそ二百人の信者、一般市民でにぎわいました。

火渡りの儀式は、昭和の初めころから同院で続けられてきているもので、五月十四日から十六日までの三日間行う「浴油供(よくゆく)」と呼ばれる願かけの祈とう儀式の中で行われる行事です。幅五〇センチ、長さ六メートルの溝を掘り、その上に炭を燃やし、やがて炭が平らに敷かれると、その上を呪文を唱えながら、わらじを履いた信者らが渡るといふもので、これによって無病息災などの願いが叶うという言い伝えがあります。

今年も天気に恵まれたこともあり、午後七時には境内はいっぱいの人でうまり、同八時に「不動尊のゴマ祈とう」を済ませた工藤淳豊住職が白装束で渡り初めをすると、信者などが次々に渡り、中には物珍らしさからか、わらじを借りて古式を楽しむ若者の姿も見られました。

〈遍照院〉真言智山派。佐竹西家の祈願所で、常陸時代に小場義躬が建立。佐竹氏の国替で一六〇年、小場義成の時に大館に移築されました。

このたびの震災に対し
心から

お見舞い申しあげます

大館市長 畠山 健治郎

大館市議会議長 安達 友一